

2021年12月03日

【新規格付】

日本貨物鉄道

発行体格付： AA－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

全国規模で貨物鉄道輸送を手掛ける唯一の事業会社。政府100%出資の鉄道建設・運輸施設整備支援機構が全株式を保有する。鉄道輸送は一度に大量の貨物を適時に運べ、環境負荷も小さい。農産品輸送で高いシェアを占めるなどライフラインの一翼を担う。深刻化するトラックドライバー不足や環境意識の高まりも貨物鉄道輸送の追い風になっている。物流政策上の重要性は高く、政府は有形無形の支援を提供し経営を後押ししている。現状の経営を支える各種の枠組みは維持される公算が大きく、格付には政府の信用力を織り込んでいる。以上を踏まえ、発行体格付AA－を付与した。

日本貨物鉄道(JR貨物)は線路をほぼ持たず、JR旅客会社に対し線路使用料を支払って運行している。線路使用料は貨物列車が運行することで発生する経費のみをJR貨物が負担するルールとなっている。この水準は旅客会社と協議の余地があるが、国鉄改革とその後の経緯、貨物鉄道輸送の公的な重要性などからみて大きな不利益変更はないとR&Iではみている。

賃貸を主力とする不動産事業が全体の利益を下支えしている。貨物駅の跡地などを再開発した主力物件は立地に恵まれており、収益性が比較的高い。全国に中・小型の収益物件を持ち一定の分散が効いている。

経営の効率化とトラックドライバー不足をはじめとする外部環境の改善が相まって、本業である貨物鉄道輸送の収益力は改善傾向にあるものの、利益水準は依然低位にとどまる。業績は自然災害の影響を受けやすく安定感に欠けるほか、食料工業品の輸送量が低迷するなど新型コロナの影響も続いている。物流サービスの多様化や経営資源の柔軟な活用といった収益安定化に向けた取り組みの成果を確認していく。

国鉄改革時に債務を承継したこともあり債務負担が重い。財務基盤の強化は道半ばだが、キャッシュフロー創出力からみて大幅な財務悪化の懸念は小さい。

【格付対象】

発行者：日本貨物鉄道

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA－(新規)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	阿部 広夢
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年12月03日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2019. 11. 12] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 陸運・倉庫 [2021. 11. 05]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	日本貨物鉄道
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。